

2023年4月19日

2023年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第1回 4月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年より、平年より少なかった。

前年	2022年4月18日	(7点の平均)	8.1 個/m ³	
今回	2023年4月18日	(7点の平均)	0.0 個/m ³	
			※4月下旬の平年値	12.6 個/m ³

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年より、平年より少なかった。

前年	2022年4月18日	(7点の平均)	0.5 尾/m ³	
今回	2023年4月18日	(7点の平均)	0.0 尾/m ³	
			※4月下旬の平年値	0.5 尾/m ³

○プランクトン調査

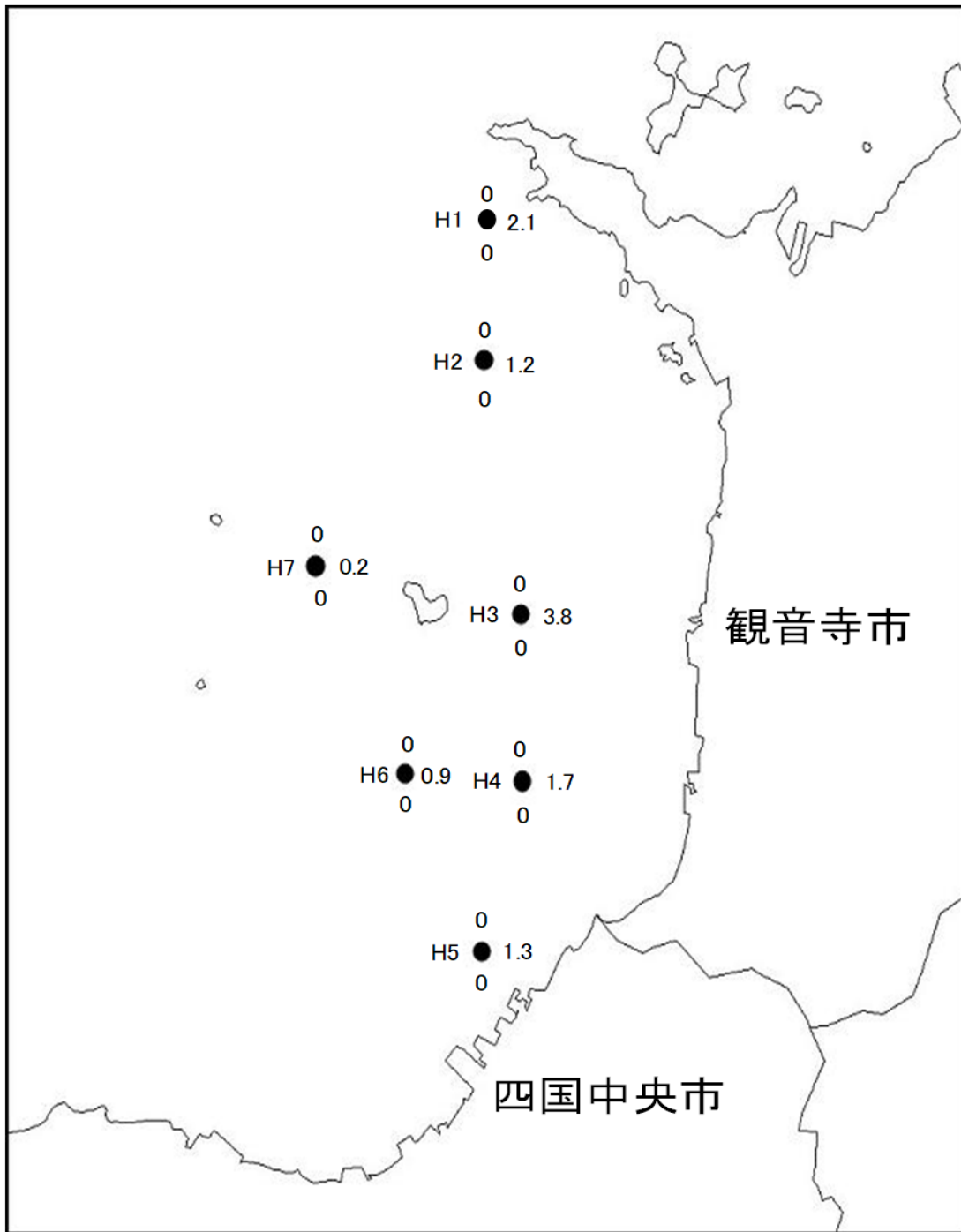
プランクトン量ではすべての定点で夜光虫(ノクチルカ)が優占した。
カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は前年より、平年より多かった。

○カブクラゲ調査

カブクラゲ量は平年と同程度であった。

次回の調査は5月2日(火)の浅定調査に合わせて実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2023/4/18)

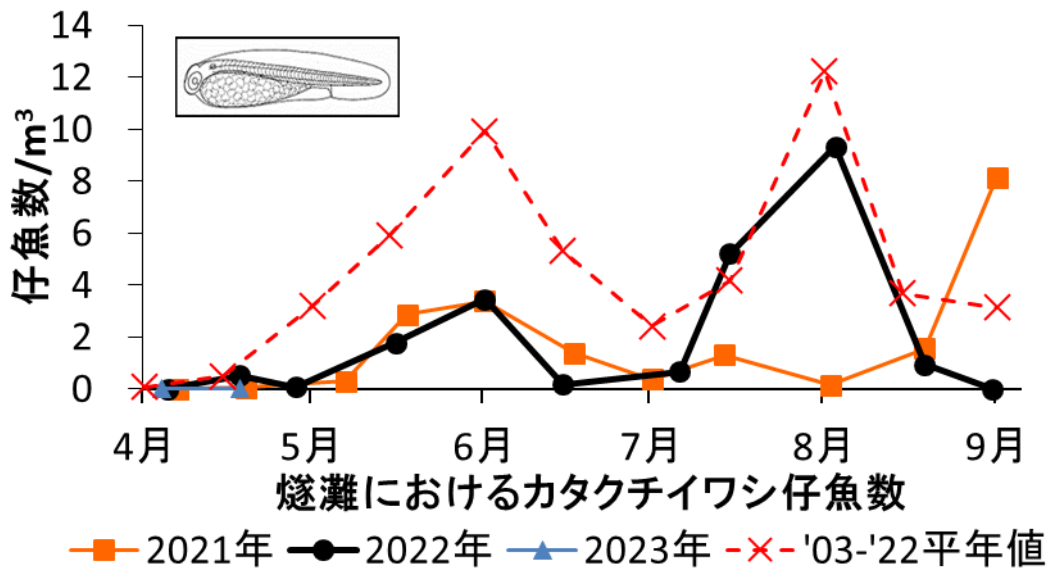
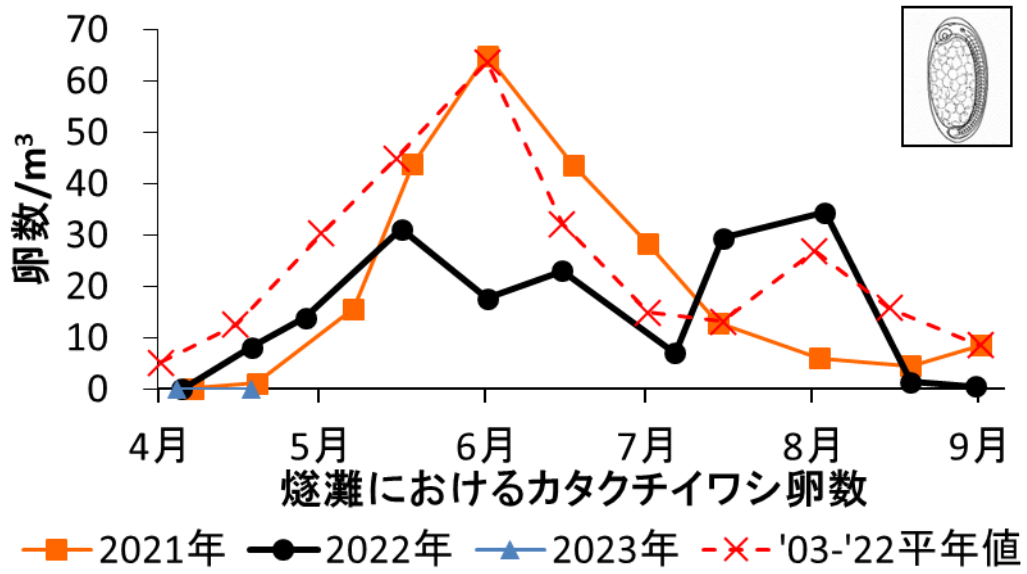


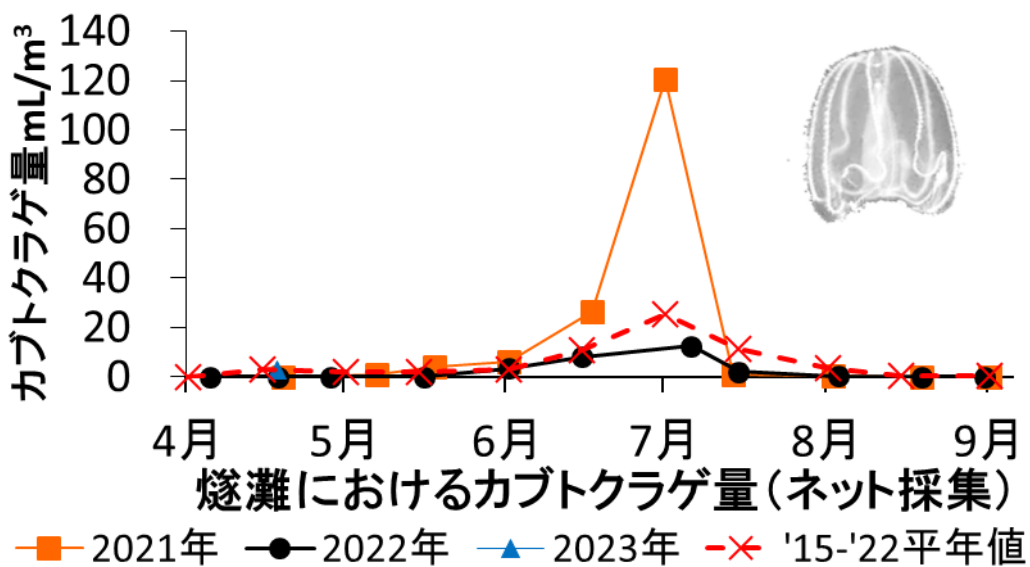
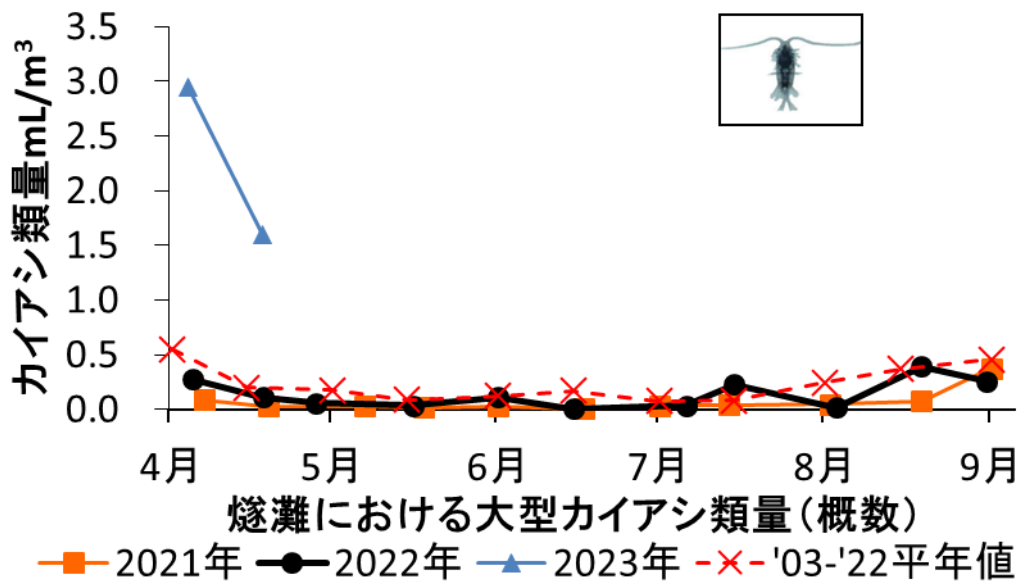
●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度





※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。

※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2023 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(1回目)

調査日: 2023/4/18

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	15.1	0	0	3	0	0	0
H2	20	15.0	0	0	2	0	0	0
H3	20	14.8	0	0	3	0	0	0
H4	20	15.1	0	0	3	0	0	0
H5	20	15.1	0	0	3	0	0	0
H6	20	14.7	0	0	5	0	0	0
H7	20	14.5	0	0	1	0	0	0
平均		14.9	0	0	3	0	0	0

※卵稚仔数は採集数を示す。